

# Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. SEA1 V5 900

取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただく様お願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種: RX-8(SE3P)全車

※製品ご装着前に必ず弊社ウェブサイトにて適合車種、グレード(最新情報)をご確認ください。



## 警告

- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付けやむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させてください。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、カーボンケースとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されており、車両の個体差によっては、カーボンケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は、ボンネットの高さ調整などを行ってください。

## PARTS LIST



## 装着手順

注) ボルト及びナットは緩み防止のため、必ずネジロック剤等を塗付して取付けてください。



1. フロントバンパーを取外します。



2. エンジンカバーを取外します。



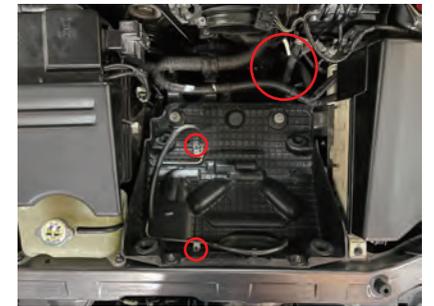
3. エアフローセンサーとソレノイドバルブのコネクターを取外し、配線止めから取外します。



4. ソレノイドバルブからバキュームホースを取外し、バキュームチャンバーをノーマルケースから取外します。



5. サクションホースのホースバンドを緩め、サクションホースをノーマルケースから取外します。



6. ノーマルケースを取外し、バキュームチャンバーを取外します。配管を止めているボルトを2箇所取外します。



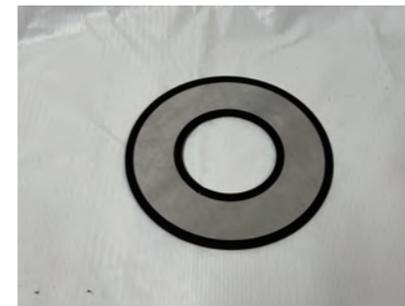
7. 純正クリップ3箇所とボルト1箇所を取外し、可変フレッシュエアダクト(VFAD)を取外します。



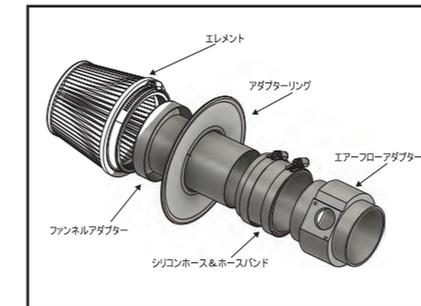
8. ノーマルケースからエアフローセンサーを取外します。



9. エアフローアダプターにM4スペーサーを挟み、ビスDx2でエアフローセンサーを取付けます。



10. アダプターリングの内側と外側にエンドラバーを取付けます。



11. 図のように組み立て、各ホースバンドを締め付けます。



12. クリーナー ASSY をVクランプでフィルターケースに取付けます。



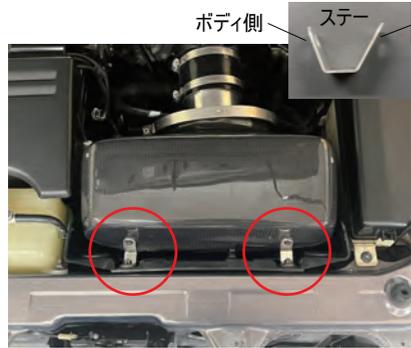
13. ラジエーターカバー上部を洗浄脱脂後、付属の耐熱マットを貼付けます。



14. バキュームチャンバーを取外した配管にゴムキャップを取付けます。



15. ケース ASSY を純正サクションホースに取付け、ホースバンドを締め付けます。



16. ステー Ax2 とビス Cx2 でフィルターケースを固定し、M6 ナット x2 で車両側に固定します。



17. エアフローセンサーのコネクターを取付けます。付属のタイラップで配線を固定します。



18. ノーマルケースから取外したゴムブッシュをステー C に取付けます。



28. ビス A と M6 ナットでフレッシュエアガイドを仮止めします。



29. 樹脂パネルを車両に載せ、クリップ Ax2 でフレッシュエアガイドを取付けます。



30. 加工した樹脂パネルを純正クリップで車両に取付けます。



19. エンジンカバーにステー C を取付けます。



20. ホースバンドを一度緩め、ステー B をシリコンホースとホースバンドの間に挟み、取付けます。



21. エンジンカバーを車両に取付け、位置合わせをして、ビス A と M6 ナットでステーを固定します。ホースバンドを締め付けます。



31. フレッシュエアガイドのステーを増し締めし、外気温度センサーをフレッシュエアダクトに取付けます。付属のタイラップで配線を固定します。



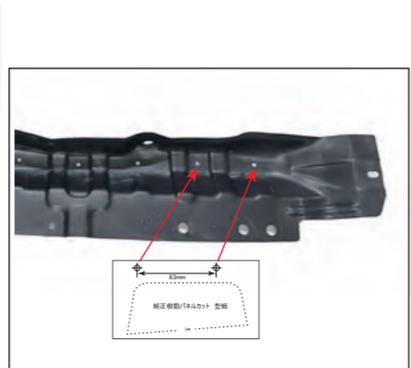
32. フィルターケースを元に戻します。フレッシュエアダクトをクリップ B と純正クリップで固定します。



33. フロントバンパーを取付けて作業終了です。



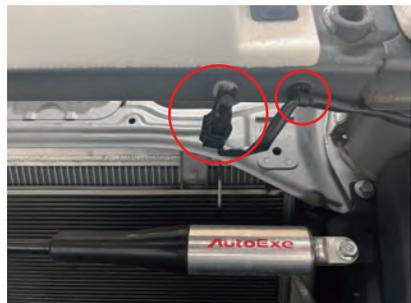
22. 純正クリップ 6 箇所を取外し、樹脂パネルを取外します。



23. 型紙を準備して孔位置に合わせてカットラインをマーキングします。



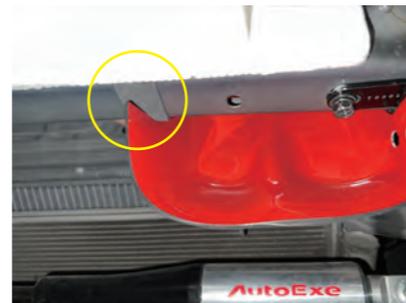
24. 樹脂パネルをカットラインに合わせてカットします。



25. 吸気温度センサーを車両から取外します。



26. ビス B と M6 ナットでステー D を車両に固定します。



27. フレッシュエアガイドをあてがって車両側の接触面を洗浄脱脂後、クッションテープを貼り付けます。

